

Digital Accessibility / Community Engagement

基本的ニーズへ誰もが等しくアクセスできるサービスを実現し、人々の QOL 向上を実現するとともに、地域社会の発展に向けた課題やニーズを理解し、暮らしを豊かにするサービスを提供する

基本方針と推進体制

情報技術で人やモノ、情報をつなぐことによって生まれる仕組みやサービスは、医療や福祉、教育といった基本的ニーズにアクセスできなかった人々の環境を改善したり、地域の活性化に役立つ可能性があります。当社は、情報技術で仕組みやサービスをつくることで、誰一人取り残さない社会の実現に貢献していきます。

「IT 教育」を軸としながら地域社会の発展に貢献すべく、寄付や社員ボランティア活動も進めます。NTT データグループ社 サステナビリティ経営推進部と広報部を中心に、国内外のグループ会社や NTT グループ各社と連携し、社会貢献活動を実施しています。活動にあたっては、NGO/NPO や地域社会とのコミュニケーションを通じ、社会課題の把握に努め、実施計画に反映させています。

具体的な取り組み

◆ お客様との共創による貢献

ドローンを活用した医療用品サプライチェーンの構築支援

NTT DATA Business Solutions AG（ドイツ）はドローンを開発するスタートアップ企業 Wingcopter 社が、東アフリカのマラウイで取り組む医療用品のサプライチェーンを構築するプロジェクトに対して、ドローン配送のための拡張性の高いサービスプラットフォームを提供し支援しています。これには飛行計画、受注管理、ドローンやパイロットのリソース管理が含まれており、全国の医療用品カタログにも対応しています。Wingcopter 社はドローンを使用してマラウイの遠隔地に住む 11 万 5,000 人以上の人々に医療物資を届けています。また、ドローン訓練生プログラムにより、地元住民をドローンパイロットとして養成することで教育や雇用機会の創出にもつながっています。



Wingcopter 社が開発したドローン

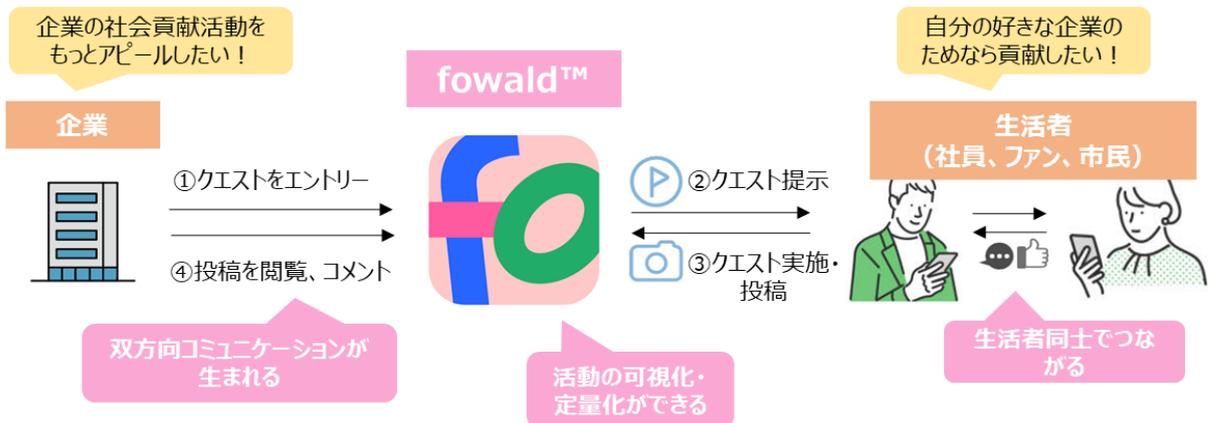
fowald™

NTT データは、地域で暮らす市民や、働く人々、スポーツチームなどのファンといった生活者の社会貢献活動を、企業や自治体がデジタルで可視化し、加速・拡大させることができるプラットフォーム「fowald（フォワード）™」を 2023 年 9 月 25 日から提供開始しました。企業や自治体が生活者と一緒に取り組みたいテーマを「クエスト」として fowald™ 上に公開し、それに共感した生活者がリアルなアクションを起こしてプラットフォーム上に登録することで、自身の関心・関係のあるコミュニティに還元できる仕組みです。fowald™ は、企業や自治体が生活者のサステナブル・アクションをデジタルで可視化し、そのアクションを定量的・定性的に PR することができるようにすることで、更なる貢献の輪を拡大・促進します。

➤ fowald™ イメージ

fowald™

- **企業と生活者の双方向コミュニケーションや生活者同士のつながり**を生み、持続的な活動ができる
- 社会貢献活動に関する**投稿のハードルを大きく下げられる**
- **デジタル上で活動の可視化・定量化**ができる
- 「社会貢献したい」という層もクエストに参加することで、**より大きなコミュニティの形成や新たなファンの獲得**ができ、活動の**波及効果が大きい**



◆ 自社の取り組み

当社は、環境、ヘルス、貧困、ジェンダー等、幅広い社会課題の解決にインパクトが創出できるプログラムに対し、社員の専門性を活かしたボランティア活動や当社の強みである IT 分野における金銭的・技術的支援を行うことにより、子どもたちや NPO/NGO の IT スキルや IT リテラシーの向上をサポートしています。

次世代 IT 人材育成

次世代を担う IT 人材の育成を推進するため、当社は小中学生を対象とする IT 教育に取り組んでいます。

中学校を対象にした IT 教育としては、学校教育変革事業を行う (株) ARROWS と「情報技術で実現する未来」をテーマに共同開発した教材を中学校に無償で提供し、一部の学校には当社社員がボランティアとして出向き、学校内の課題を IT で解決する方法を中学生と一緒に考えています。本取り組みの初年度となる 2022 年度は全国 67 校 7,322 人の生徒を対象に授業を実施し、2023 年度は 15,000 人へ対象を拡大する予定です。

小学生を対象とした IT 教育としては、当社の全国各地の拠点でプログラミング体験教室「NTT データ アカデミア」を開催しています。プログラミングや IT のしくみを子どもたちに伝える活動を通じて、「IT 教育の推進」の実現をめざしています。



当社社員の業務紹介や中学生に向けたメッセージを掲載した冊子

NPO/NGO 支援

当社のNPO/NGOに対する支援として特定非営利活動法人日本NPOセンターとともに「ソーシャル・テクノロジー・オフィサー（STO）創出プロジェクト」に2019年から加わりました。STO創出プロジェクトは、一般社団法人Code for Japan、特定非営利活動法人ETICが、NPOのIT戦略をサポートする役割を担う人材を創出することを目的に開始しました。2022年にはデル・テクノロジーズ（株）も賛同し、2023年度以降は当社と日本NPOセンター、デル・テクノロジーズ、インテル（株）、TIS（株）の5社で、後継プロジェクトの「NPTech イニシアティブ」をスタートし、NPOのIT活用の促進に向けたセミナーを実施しています。

こうした支援を通じて社会課題に日々向き合うNPOとの協働経験を持った社員は、課題の背後にある具体的な事象や関係するステークホルダーの存在を知ること、社会課題解決のためのデザイン力と、どの部分でITが役立つかといった目利き力を高めることができます。当社自身の社会課題に対する感度や理解力を組織的に高めることで、社会課題解決型事業を創出していきます。

<https://www.nttdata.com/global/ja/sustainability/community/>

活動実績

当社はグローバルな企業グループとして、世界各地においてより良い社会の実現に貢献するため、多彩な活動を展開しています。



社会貢献活動支出額

(単位:百万円)

	2020年度	2021年度	2022年度
北米	227.84	218.69	341.43
EMEAL	164.22	301.51	164.38
日本・中国・APAC	213.03	394.00	220.98
日本（単体+グループ） <input checked="" type="checkbox"/>	212.89	388.73	220.87
寄付金総額（マッチング・ギフト資金支援を含む）	178.94	370.68	204.74
その他社会貢献を目的とした各種事業への支出	33.95	18.05	16.13

社会貢献参加人数

(単位:人)

	2020年度	2021年度	2022年度
北米	813	803	479
EMEAL	16,505	2,008	5,134
日本・中国・APAC	2,725	1,121	7,401